

受け入れ大学の募集

2026年度フルブライト米国人招へい講師

「フルブライト米国人招へい講師プログラム」は、米国人教授が日本の四年制大学にてそれぞれが専門とする人文・社会科学の諸分野の講義を通して、日本の学生に米国の歴史、社会、文化、思想等を紹介し、米国への理解を深めることを目的としています。

期間：10カ月間（5カ月間のみも可）／ 招へい人数：約5名



経費

日米教育委員会が、講師の生活費、住宅手当、家族手当、疾病・傷害保険、往復旅費等、基本的な必要経費を講師に直接支給します。講師の担当授業に関連した経費が生ずる場合は（例：学生に配布する教材のコピー代等）、受け入れ大学でご負担願います。

招へい方法

- 1) オンライン回答フォームを提出
回答期限：2025年10月31日(金)

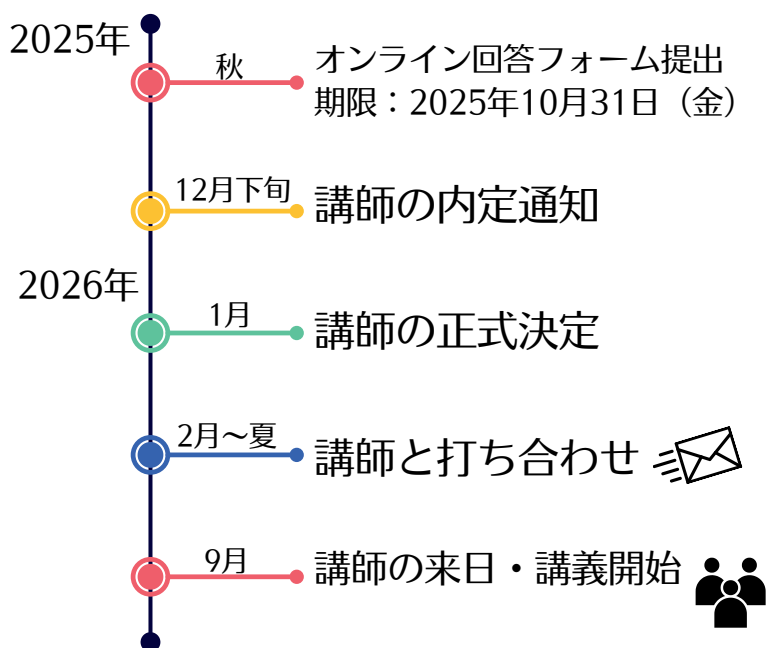


- 2) 受け入れが決定した場合、「準備事項」に記されている事柄の準備

準備事項

- ・ 受け入れ担当責任者（教員・職員）を指名
- ・ 受け入れ担当教官 を指名
- ・ 講師の教育活動が円滑に行われるよう学術面、事務取扱、生活全般に関する支援（宿舍/研究室/設備の提供、学内手続き、講師との連絡、授業内容の調整）

日本の受け入れ大学側 スケジュール



授業内容等

- 分野：** 米国に関する講義（人文・社会科学系）
- 形式：** 英語での正規授業科目（単位付き）、講義・ゼミ形式どちらでも可
- 時間数：** 週4コマ（90分×4）、または4コース（通年4単位または半期2単位）
- 履修者数：** 2～3人の少人数や150人以上の大人数は避ける

一学期（半期）のみの場合は、
2026年9月中旬～2027年2月中旬まで、
もしくは、
2027年3月中旬～2027年8月中旬までの
約5カ月間となります。

